

IT製品ソフトを外部チェック

「IT製品が好きな方、一緒に働きませんか」。そう呼びかけるのは、上田市でITサービス会社・エイネットを経営する宮島正子さん(58)。

テレビやDVD、携帯電話、デジカメ。身の回りには多くの機械が、内蔵されたソフトで制御されている。ネットのショッピングサイトなどもIT技術が絡む。エイネットは、これらのソフトを検証する専門家をそろえる。

「クオリスト」と呼ばれるテストエンジニアたちだ。

ITサービス会社社長

宮島正子さん



出荷前の新製品に組み込まれるソフトを、メーカーに代わって検証し、開発と品質維持の一翼を担う。

「家電はもちろん、今の車はソフトウェアの固まり。ただ、開発者の作った製品を身内が検証すると、どうしても甘くなる」そうだ。かわいらしい動作で人気を集めた犬型ロボットが発売された当時も、利用者からの問い合わせを一手に引き受けた。

「一度リコール(無料修理)を出すと、信用失墜につながる。これを避けようと、企業は開発予算の6割を検証経費に回しています」という。

(高田純一)